

1.2.3 高エネルギー パイロエレクトリックセンサー

エネルギーレンジ：20μJ - 10J

特徴

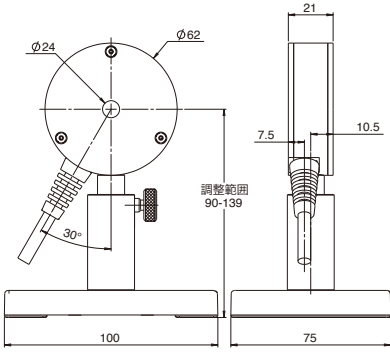
- 高出力密度のディフューザーモデル
- メタリック型：高繰り返し応答周波数10kHz
- 高耐久
- 広波長帯域
- 最大パルス幅 20ms



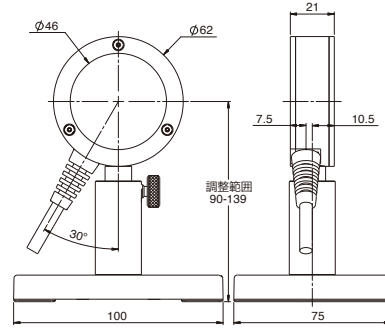
モデル	PE50-DIF-C					PE25BF-DIF-C				
用途	高繰り返し 完全な校正カーブ					高耐久 完全な校正カーブ				
有効口径	φ35mm					φ20mm				
吸収体	メタリック型+ディフューザー					BF型+ディフューザー				
波長範囲 (a)	0.355 - 2.2μm, 2.94μm					0.355 - 2.2μm				
反射率 (代表値)	25%					25%				
校正の不確かさ (a)	±3%					±3%				
最大パルス幅設定 (d)	2μs	30μs	500μs	1ms	5ms	1ms	2ms	5ms	10ms	20ms
エネルギースケール	200μJ - 10J	200μJ - 10J	2mJ - 10J	2mJ - 10J	20mJ - 10J	2mJ - 10J	2mJ - 10J	20mJ - 10J	20mJ - 10J	20mJ - 10J
最小測定エネルギー (c)	20μJ	20μJ	100μJ	120μJ	200μJ	100μJ	150μJ	200μJ	200μJ	300μJ
最大応答パルス幅	2μs	30μs	500μs	1ms	5ms	1ms	2ms	5ms	10ms	20ms
最大応答繰り返し周波数	10kHz	5kHz	900Hz	450Hz	100Hz	250Hz	100Hz	50Hz	40Hz	20Hz
最小測定レンジのノイズ	1μJ	2μJ	20μJ	20μJ	40μJ	15μJ	30μJ	40μJ	40μJ	60μJ
周波数による追加誤差	±2%	±2%	±1%	±2%	±1%	±1%	±1%	±1%	±1%	±2%
	(2kHz)		(750Hz)	(400Hz)	(80Hz)	(100Hz)		(150Hz)		(250Hz)
出力直線性 (フルスケール10%以上) (c)	±1.5%					±2%				
ダメージスレシヨルド (b)										
<100ns	1J/cm ²					4J/cm ²				
1μs	2J/cm ²					5J/cm ²				
300μs	20J/cm ²					20J/cm ²				
2ms	40J/cm ²					60J/cm ²				
最大平均パワー	25W 40W (オプション・ヒートシンクP/N 7Z08267装着時)					20W 30W (オプション・ヒートシンクP/N 7Z08267装着時)				
最大平均パワー密度	100W/cm ²					120W/cm ²				
センサー表面均一性	±2.5% (中心から20mm以内)					±2.5% (中心から10mm以内)				
重量	0.25kg					0.25kg				
コンプライアンス	CE, UKCA, 中国RoHS					CE, UKCA, 中国RoHS				
バージョン										
製品番号：標準センサー	7Z02939 (1.5mケーブル)					7Z02941				
ケーブル長の異なるセンサー	7Z02939B (5mケーブル), 7Z02939C (10mケーブル)									
【注釈】 (a) 校正波長は右記の通りです。	355nm, 532nm, 1064nm, 2100nm					355nm, 532nm, 1064nm, 2100nm				
上記の波長以外の、波長による追加誤差は右記の通りです。	最大追加誤差：±2% (その他の波長) <250nmでは校正されていません。					最大追加誤差：±2% (その他の波長) <250nmでは校正されていません。				
(b)	>2.1μmにおいては上記値の40%まで低下します。ビーム径≤5mmの場合の値になります。10mmの場合、上記値の40%まで低下します。					600nmより短い波長帯域においては上記値の60%まで低下します。ビーム径≤4mmの場合の値になります。8mmの場合、上記値の50%まで低下します。				
(c) 「ユーザー スレシヨルド」設定を最小にした場合の値です。その他の設定では、フルスケール10%以上またはユーザースレシヨルドの2倍となり、いずれにしても値が大きくなります。ユーザースレシヨルド機能は、LaserStar、Nova、Pulsar、USBI 及び Quasarには対応していません。これらのディスプレイで最小値に設定すると、出力直線性がフルスケール10%以上の値になります。PE-CシリーズをNovaディスプレイで使用する場合はアダプター (P/N7Z08272) が別途必要になります。(最大追加誤差1%となります。)										
もしもノイズの多い環境下でミストリガーを防ぎたい場合、「ユーザースレシヨルド」設定によりフルスケール25%までのインターナルスレシヨルドを調整できます。										
(d) LaserStar、Pulsar、USBI、Quasar接続時およびNovaにアダプターを追加して接続した場合、5つのパルス幅設定のうち2つしか使用できません。PE50-DIF-C、PE50U-DIFH-Cでは2μs (30μsと表示) と1msの設定が可能となります。PE25BF-DIF-Cでは1msと10msの設定が可能となります。										

* 図面 (P142参照)

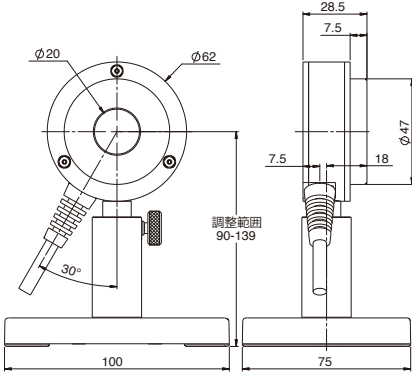
PE25-C / PE25BF-C



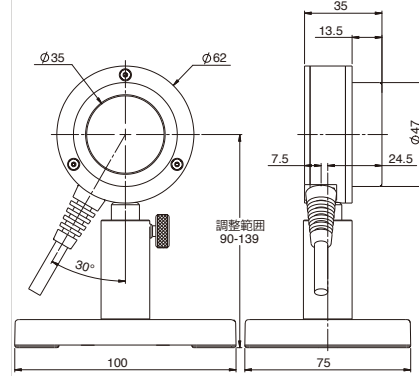
PE50-C / PE50BF-C



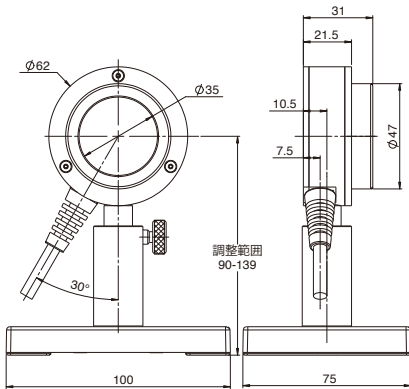
PE25BF-DIF-C



PE50BF-DIF-C / PE50-DIF-C



PE50-DIFH2-C / PE50BF-DIFH2-C /
PE50-UV-DIFH-C / PE50BF-UV-DIFH-C



PE50BB-DIF-C

